

## 欠陥機オスプレイの配備撤回・撤去、嘉手納基地への飛来禁止を求める抗議決議

米海兵隊の新型垂直離着陸輸送機MV22オスプレイは、県民の激しい島ぐるみの反対にも関わらず10月1日から随時、配備が強行され12機の配備が完了し、本格的運用に入っている。MVオスプレイの強行配備に断固抗議し、強く撤去を求めるものである。MV22オスプレイは配備初日から住民地域上空や学校、病院など公共施設上空での飛行を繰り返し、県民に墜落の恐怖、不安を与え、爆音、重低音を撒き散らし、危険飛行を強行している。

日本政府の「安全宣言」や日米合同委員会の「合意事項」が配備のための「抜け穴」であることをMV22オスプレイの10月1日の配備初日以降10月15日からの本格運用の実態は如実に示している。米軍当局は、「安全性が優先であり、人口密集地は飛ばさない」「基地外は、原則固定翼モード、基地内の離着陸はヘリモードにしている」との言明、合意がMV22オスプレイの飛行訓練の実態でいかにてたらめであるかを事態は証明している。

10月23日からは、夜間訓練も開始し、92デシベルの爆音が発生し、県民生活、環境を破壊している。事故多発のMV22オスプレイは、すでに去る15日の本格運用時に嘉手納基地上空まで訓練飛行しており、嘉手納基地での弾薬補給、離着陸が「環境レビュー」で年間1200回実施される予定である。これが実施されれば、町民の生命、安全、生活環境が脅かされることは明白である。同機の嘉手納基地飛来は断じて容認することはできない。

最悪のMV22オスプレイは、危険な普天間基地から直ちに撤去させ、普天間基地も即時閉鎖し、無条件で返還すべきである。

本町ではこれまでもB52爆撃機など各種軍用機の墜落事故を体験しており、これ以上、悲惨な事故が引き起こされることは絶対許すことはできない。日米両政府が日米安保条約を理由にオスプレイの配備強行を続けるならば、安保の見直しを県民の声として求めていかざるを得ない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、安全、財産を守る立場から欠陥機オスプレイの普天間基地への強行配備に厳重に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を強く求めるものである。

以上、決議する。

### 記

- 1 垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの県内配備を撤回し、即時撤去すること。
- 2 MV22オスプレイの嘉手納基地への飛来を禁止すること。
- 3 米海兵隊普天間基地を即時閉鎖し、無条件返還すること。

平成24年10月30日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 在沖米軍四軍調整官

第3海兵遠征軍司令官 沖縄県議会議長

## 欠陥機オスプレイの配備撤回・撤去、嘉手納基地への飛来禁止を求める意見書

米海兵隊の新型垂直離着陸輸送機MV22オスプレイは、県民の激しい島ぐるみの反対にも関わらず10月1日から随時、配備が強行され12機の配備が完了し、本格的運用に入っている。MVオスプレイの強行配備に断固抗議し、強く撤去を求めるものである。MV22オスプレイは配備初日から住民地域上空や学校、病院など公共施設上空での飛行を繰り返し、県民に墜落の恐怖、不安を与え、爆音、重低音を撒き散らし、危険飛行を強行している。

日本政府の「安全宣言」や日米合同委員会の「合意事項」が配備のための「抜け穴」であることをMV22オスプレイの10月1日の配備初日以降10月15日からの本格運用の実態は如実に示している。米軍当局は、「安全性が優先であり、人口密集地は飛ばさない」「基地外は、原則固定翼モード、基地内の離着陸はヘリモードにしている」との言明、合意がMV22オスプレイの飛行訓練の実態でいかにてたらめであるかを事態は証明している。

10月23日からは、夜間訓練も開始し、92デシベルの爆音が発生し、県民生活、環境を破壊している。事故多発のMV22オスプレイは、すでに去る15日の本格運用時に嘉手納基地上空まで訓練飛行しており、嘉手納基地での弾薬補給、離着陸が「環境レビュー」で年間1200回実施される予定である。これが実施されれば、町民の生命、安全、生活環境が脅かされることは明白である。同機の嘉手納基地飛来は断じて容認することはできない。

最悪のMV22オスプレイは、危険な普天間基地から直ちに撤去させ、普天間基地も即時閉鎖し、無条件で返還すべきである。

本町ではこれまでもB52爆撃機など各種軍用機の墜落事故を体験しており、これ以上、悲惨な事故が引き起こされることは絶対許すことはできない。日米両政府が日米安保条約を理由にオスプレイの配備強行を続けるならば、安保の見直しを県民の声として求めていかざるを得ない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、安全、財産を守る立場から欠陥機オスプレイの普天間基地への強行配備に厳重に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する

### 記

- 1 垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの県内配備を撤回し、即時撤去すること。
- 2 MV22オスプレイの嘉手納基地への飛来を禁止すること。
- 3 米海兵隊普天間基地を即時閉鎖し、無条件返還すること。

平成24年10月30日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 外務省沖縄大使 沖縄防衛局長

沖縄県知事